○温室効果ガス排出削減報告書一覧（静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）(H29-R1)

	温室効果ガス排出量									原単位排出量				基本対策					特色取組				県事業参画			その他の温暖化対策			自己評価点数分布
事業所名	実施年度	目標設定	基準年度	基準値(t-CO2)	目標年度	目標値(t-CO2)	基準年度比(目標)	実績(t-CO2)	基準年度比(実績)	目標設定	基準年度比(目標)	基準年度比(実績)	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	調整後の温	基準年度比	
ラフォーレリゾート修善寺	31		28	4,809	31	5,544	115.3%	5,239	108.9%	★	93.0%	93.8%	29	設備導入	照明設備	バックヤード部分の照明のLED化を実施											41～60
ららぽーと磐田	31		28	10,217	31	9,910	97.0%	8,764	85.8%	★	97.0%	85.8%	29	設備導入	照明設備	2階間接照明をLEDへ更新 （2020年1月実施）	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	2019年6月22日に実施	29-31	自動車通勤環境配慮計画書制度	・通勤車両登録の徹底と無許可の車両通勤者の取締強化 ・徐行運転励行による急発進・急加速、急ブレーキ防止				61～80
													29-31	運用対策	推進体制の整備	エネルギー管理標準の整備、都度の見直しや改善を行い運用実施。 エネルギー使用状況について、定例会議、ミーティング等で報告及び啓蒙実施。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	・継続事項として、取組実施 ・レンタサイクルの貸出は2019年3月31日をもって終了							
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	種類別、用途別のエネルギー使用量把握と、年・月・日単位でエネルギー管理を実施し、数値、グラフ等で、エネルギーの消費動向を把握												
													29-31	運用対策	運転管理	空調運転時間、照明点灯時間等のスケジュール管理を実施												
													29-31	運用対策	保守及び点検	設備の効率を良好な状態に維持するため、清掃等、定期的に保守点検を実施												
													29-31	運用対策	燃焼合理化	定期メンテナンスにて基準値の範囲内になるよう、管理、把握を実施												
陸上自衛隊板妻駐屯地	31	★	28	3,919	31	3,800	97.0%	4,469	114.0%				29-31	運用対策	推進体制の整備	合同の際の機会教育及び、広報のためのニュースの発行やポスターの掲示等											21～40
													29-31	運用対策	保守及び点検	空調の効果的使用のため、運用期間前のフィルターの清掃等の呼びかけ 燃料消費量削減のため、保温ジャケットの使用 空調機及び換気扇等の清掃の励行												
													29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	適正な温度設定を行うとともに、室温管理のためドアや窓の開閉（開けっ放し）の制限について、張り紙等による注意喚起 上記事項の実施状況の見回り												
													29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	照度センサー付きの電灯を採用 休憩時間の消灯と、その実施状況の見回り												
													29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	事務用機器セーブモードの設定及び不使用時の電源オフ												
													29-31	設備導入	照明設備	経費の範囲内で、順次照明をLEDに更新中												
													29-31	設備導入	照明設備	照度センサー付きの電灯（蛍光灯）を使用												
													29-31	設備導入	照明設備	更衣室、トイレなどで、人間センサーの照明を設置												
陸上自衛隊駒門駐屯地	31		28	5,357	31	5,282	98.6%	5,129	95.7%	★	98.6%	95.7%	29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	エネルギー使用量把握のため時間単位でデータ集計し過去データとの比較を実施	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	その他	敷地内の樹木剪定、病害予防の薬品散布実施	29-31	緑の募金	募金活動への参加				81～100
													29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	昼間の廊下等の照明減灯、昼休み事務室内照明の消灯を実施	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	メールを利用したデータの配信							
													29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	長時間席を離れる場合、パソコンを低電力モードまたはシャットダウン	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	裏紙再利用、両面印刷の実施							
													29-31	運用対策	燃焼合理化	ボイラーメーカーの調整実施の際に最適に設定した												
													29-31	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	ドレンの回収と過負荷運転の軽減												
													29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	各事務所（部屋）による温度管理のお願い												
													29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	温度調節弁、エアー抜き弁付属品の点検調整												
													29-31	設備導入	照明設備	水銀灯投光器のLED化												
													29-31	設備導入	照明設備	共用場所（トイレ）の照明器具を更新する際に人感センサー内臓の物を設置した。												
陸上自衛隊滝ヶ原駐屯地	31	★	28	5,323	31	5,286	99.3%	5,688	106.9%				29-31	運用対策	保守及び点検	整備時にメーカーによる空燃調整等を実施											0～20
													29-31	運用対策	燃焼合理化	現状維持できるよう調整した												
													29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	ブラインドを活用しつつ、空調機の運転時間調整を実施した												
													29-31	運用対策	排熱の回収利用	–												
													29-31	設備導入	照明設備	外灯等をLED照明に交換した												
陸上自衛隊富士駐屯地	31	★	28	11,624	31	11,270	97.0%	12,216	105.1%				29-31	設備導入	照明設備	施設の新設に合わせて省エネルギー型の設備を採用した。											21～40
													30-31	設備導入	照明設備	照度の変動に応じて照明の照度を調整した。												
													30	設備導入	電気使用設備	空調機の更新に伴い高効率のものを採用した。												
													30-31	設備導入	燃焼設備	負荷の変動に応じて燃料の供給量を調整した。												
													31	設備導入	燃焼設備	圧力等を調整可能な通風装置を採用できなかった。												
													30-31	設備導入	熱利用設備	設備の改修に合わせて蒸気管の保温を実施した。												
													29-31	設備導入	熱利用設備	複数のボイラーを効率的に運転した。												
													29	設備導入	熱利用設備	保温ジャケットの取り付けを行った。												
													31	設備導入	排熱回収設備	廃熱回収設備の採用ができなかった。												
													31	設備導入	コージェネレーション設備	コージェネレーション設備の採用ができなかった。												
													31	設備導入	空気調和設備	新庁舎建設設計に反映した。												
													31	設備導入	空気調和設備	大温度差をとれるシステムを採用できなかった。												
													31	設備導入	給湯設備・換気設備・昇降設備等	新庁舎建設に際し省エネルギー型の設備を採用した。												
													29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	省エネポスターの掲示による呼びかけを実施した。												
													29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	省エネポスターの掲示による呼びかけを実施した。												
理研軽金属工業株式会社　本社工場	31		28	8,492	31	8,360	98.4%	7,330	86.3%	★	97.0%	92.2%	29-31	設備導入	照明設備	照明器具の高効率化を計画。平成31年度は81台の水銀灯をLED照明へ更新を計画し、実績80台の更新完了	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	三保真崎海岸清掃活動	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	社内環境目標　20件中8件目標達成。				61～80
													29-31	運用対策	運転管理	押出不良削減活動の上押出速度アップによる生産性向上活動の実施。特にダイス設計変更と押出条件見直しによる形状不良削減を展開。	30-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	–							
													29	設備導入	熱利用設備	第4号エイジング炉導入時に燃焼条件と排気条件を最適化して、炉内の圧力調整と循環ファンの循環風量の最適化と効率の悪い1号炉の廃止	29	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	近隣住民様向け工場見学を実施し、リスクコミュニケーションを行った。							
													29-30	設備導入	熱利用設備	押出客棚パレットの低パレット化で積載効率向上、エイジング生産性向上、待ち時間短縮、製品以外への熱容量低減	31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	本社工場にてライトダウンを実施した。							
													29	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	電解槽循環ポンプのINV化で循環量の適正化と待機時間帯の低速運転制御による動力負荷低減	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	その他	エココーナーにて環境に対する取り組みの説明やアンケートを実施。							
													29	設備導入	熱利用設備	蒸気配管バルブ等の保温工事による放散熱量の低減化工事、対象箇所の測量調査及び見積もり金額算出まで実施												

													30	設備導入	燃焼設備	縦吊り皮膜焼付炉の燃焼ユニット、循環ファンの更新を実施、空燃比と適正な循環風量をINVで実現。														
													31	設備導入	空気調和設備	総合事務所空調機の更新で効率の高い機器の導入し効率の良い運転を目指す、冬場はガス暖房機との併用を極力抑え室温を管理していく。													
													31	設備導入	電気使用設備	押出プレスの非操業でもエアーを使用するエイジング炉にレシーバタンクを設置してコンプレッサーの運転時間を削減する。													
													31	設備導入	電気使用設備	横吊皮膜焼付炉の循環ファンにINVを設置する調査を実施。													
株式会社リコー　沼津事業所　北ﾌﾟﾗﾝﾄ		31		28	15,992	31	15,500	96.9%	12,119	75.8%	★	97.3%	109.8%	29	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	【24工場既存トナー　充填ラインの整備】 SJ-1リサイクルラインをRRC(御殿場)に移設する	29-30	排出低減技術等の開発・普及	その他	同左								41～60
													29-31	設備導入	空気調和設備	【22.24工場　除湿機、空調機更新】 各工場で使用されている除湿機、空調機をｴﾈﾙｷﾞｰ効率のよいものへ更新しｴﾈﾙｷﾞｰ低減する	29-30	エネルギー起源以外の削減取組	その他	同左									
													30	設備導入	電気使用設備	【22工場 高効率粉砕ﾉｽﾞﾙの展開】 乾式ﾄﾅｰ6粉砕ﾗｲﾝXXXﾄﾅｰへ高効率粉砕ﾉｽﾞﾙを展開しｴｱｰ消費量を低減させる。	29-30	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	同左 ⇒ https://www.city.numazu.shizuoka.jp/kurashi/kyodo/machipika/index.htm									
													30-31	設備導入	熱利用設備	【22工場分散ﾀﾝｸ温調用ﾊﾞﾙﾌﾞ自動化】 現像剤分散ﾀﾝｸ用温調ｷｬﾘｱﾊﾞﾙﾌﾞへの蒸気配管へ自動ﾊﾞﾙﾌﾞを設置し蒸気使用量を削減する。(No.3/4/5ｺｰﾀｰ)	29	エネルギー起源以外の削減取組	その他	同左 ⇒https://www.kentei.org/eco/									
													29	設備導入	電気使用設備	【ｲﾝﾊﾞｰﾀｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰ機の導入】北ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰにｲﾝﾊﾞｰﾀ機を導入し、ｴｱｰ消費の変動に対して省ｴﾈ運転で対応し電力削減する。													
													29	設備導入	照明設備	【インク分野】 4階居室等、非常用照明器具（14台）のLED化による電力量の削減													
													29-31	設備導入	照明設備	【インク分野】 4階インク製造室等、非常用照明器具（82台）のLED化による電力量の削減													
													29	設備導入	空気調和設備	【沼津】北プラント 厨房空調機更新による省エネ													
													29	設備導入	電気使用設備	【沼津】北プラント 井水送水ポンプ更新													
													29	設備導入	空気調和設備	【沼津】北プラント 研究棟2階居室エリア空調更新工事													
													29	設備導入	電気使用設備	【沼津】北プラント コンプレッサー更新													
													29	設備導入	熱利用設備	【沼津】北プラント 貫流ボイラー更新													
													29	設備導入	空気調和設備	【ラインブース空調機更新】 老朽化した空調機の更新に際し、高効率モータを採用したファンを導入することで動力削減を実施する。													
													29	運用対策	運転管理	【OPC生産集約化】 C.Dラインにて生産している品種をBラインおよびRl東北へ集約することでC.Dラインの動燃費を削減する。													
													30	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	【OPC分野第25工場　蒸気圧力変更】 CDライン停止に伴い、蒸気の減圧を行う。 （0.85MPa→0.75MPa）													
													30	運用対策	保守及び点検	【充填分野24工場】既存トナー充填ラインの整備 ディスコンの為、MJ-17充填ライン及びKJ-4充填ラインを撤去する													
													30	運用対策	運転管理	【粉砕トナー分野22工場 F-6ﾗｲﾝ　生産性向上】 KXトナー添加剤投入作業を改善し生産性を 向上させることで稼働日を減らし、CO2削減を図る													
													30	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	【 現像剤分野22工場　No.2SP　生産性向上】 製品排出作業を手作業から自動化へする事で稼働時間を短縮し、 CO2削減を図る													
													30	運用対策	運転管理	【現像剤分野22工場No.2SP　生産性向上】 芯材投入時間を最適化する事で芯材の逆流による飛散ロスの削減・ コートサイクル時間を短縮し、CO2削減を図る													
													30	設備導入	空気調和設備	【ユーティリティ(関連研究棟)】 環境試験室空調機 高効率化更新													
													29-31	設備導入	電気使用設備	【ユーティリティ(関連ボイラー機械室】 機械室冷水ポンプの省エネ													
													30-31	設備導入	照明設備	【ユーティリティ(関連北P各所】 非常用照明更新(LED化)													
													30-31	設備導入	空気調和設備	【ユーティリティ(関連北P各所】 空調機更新(フロン対策、高効率化) ・・・計画策定中													
													31	設備導入	電気使用設備	【OPC分野】 第21-1工場冷凍機冷却ポンプがバルブで流量制御されている為、INV化して省エネ化を図る。													
													31	設備導入	照明設備	【ユーティリティ(関連】 非常用照明更新(LED化)													
													31	設備導入	空気調和設備	【ユーティリティ(関連】 空調機更新(フロン対策、高効率化)													
株式会社リコー　沼津事業所　南ﾌﾟﾗﾝﾄ		31		28	29,816	31	29,000	97.3%	28,599	95.9%	★	97.4%	95.6%	29	運用対策	排熱の回収利用	【南P排水処理機 濃縮蒸気　再利用】 濃厚排水処理後に凝縮され蒸気をRCSへ戻し再利用する事で廃棄熱量ロスを削減する	29-30	排出低減技術等の開発・普及	その他	同左								81～100
													29	運用対策	運転管理	【第8,9工場ｾﾝﾄﾗﾙﾌﾞﾛﾜﾗｲﾔ化】 排除などで使用するｾﾝﾄﾗﾙﾌﾞﾛﾜが常時稼働している為、ﾀｲﾏｰを設け切れる様にした	29-30	エネルギー起源以外の削減取組	その他	同左									
													29	運用対策	運転管理	【第8，9工場N2発生装置運転最適化】 現状2台あるN2発生装置の稼働状況を最適化する事で圧縮ｴｱｰの使用量を抑制する	29-30	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	同左 ⇒ https://www.city.numazu.shizuoka.jp/kurashi/kyodo/machipika/index.htm									
													29	運用対策	保守及び点検	【南P第3-2工場　生産性向上】 南P第3-2工場S-9塗布機品質ロス削減による生産性向上	29	エネルギー起源以外の削減取組	その他	同左 ⇒https://www.kentei.org/eco/									
													29	運用対策	保守及び点検	【南P第6工場　生産性向上】 南P第6工場スリッター耳ロス削減による生産性向上													
													29	運用対策	運転管理	【南P第8工場 充填分野】既存トナー充填ラインの整備 MJ-18充填ラインへの品種統合により、MJ-20充填ラインを撤去する													
													29	設備導入	空気調和設備	【沼津】エネルギーセンター2階空調機更新 ※高度センシング制御によるAPF2015クリアの省エネ性機器を選択													
													29	設備導入	空気調和設備	【沼津】技C2号館空冷冷凍機他更新													
													31	設備導入		【充填分野 第8・9工場】既存トナー充填ラインの整備 既存自動化充填ラインのエジェクタを真空ポンプに変更し圧縮エアー使用量を抑制する（6ライン）													
													30	運用対策	運転管理	【IMS分野　第5工場生産性向上】 南P第5工場塗布機ロール清掃頻度適正化による生産性向上													
													30	運用対策	運転管理	【IMS分野 第6工場生産性向上】 南P第6工場スリッター品質ロス削減による生産性向上													
													30-31	設備導入	照明設備	【ユーティリティ(関連】 非常用照明更新(LED化)													
													30-31	設備導入	照明設備	【ユーティリティ(関連】 照明更新（水銀灯⇒LED化）													
													30	設備導入	空気調和設備	【ユーティリティ(関連】 空調機更新(フロン対策、高効率化)													
													31	設備導入	電気使用設備	【SPR分野 濃縮排水濃縮装置変更】 濃厚排水処理装置を、蒸気加熱方式より蒸気圧縮機を用いた方式に変更する事により蒸気使用量を削減する。													
													31	設備導入	電気使用設備	【SPR分野 排ガス処理装置変更】 燃焼装置で溶剤ガスを燃焼分解していたものを溶剤吸着方式に変更する事により都市ガス使用量を削減する。													
													31	設備導入	電気使用設備	【SPR分野 二次乾燥除湿機更新】 COP性能が高い冷凍機を付帯する除湿器へ更新する事で、電力使用量を削減する。													
													31	運用対策	熱の動力等変換合理化	【SPR分野 CPES分散時間削減】 生産能力を変更する事で、分散機による稼働時間を短縮し、電力使用量を削減する。													
													31	設備導入	熱利用設備	【IMS分野　第3工場蒸気量削減】 南P第3-1工場塗布機蒸気環境の最適化													
													31	設備導入	熱利用設備	【IMS分野　第3工場蒸気量削減】 南P第3-1工場塗布機ドライヤー廃熱回収													
菱電旭テクニカ株式会社		31		28	3,103	31	2,546	82.0%	2,437	78.5%	★	97.0%	92.0%	29-31	運用対策	推進体制の整備	省エネ推進のため、毎月環境会議を開催、CO2削減のため省エネアイテムの提案、実施フォローを行った。													61～80

														30-31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	・第3工場1Fエアー配管見直し。圧損対策を実施した。 ・マグネット成形機排風機の小型化。 ・ダイキャスト用排風機ダクトを他の設備ダクトと統合。													
														29	設備導入	照明設備	・屋外積み込みエリアの照明使用減。（物流の変更による）													
														29-30	設備導入	電気使用設備	・竪型成形機ドライヤー省エネタイプに更新													
														30-31	設備導入	電気使用設備	・高速プレス機を更新。 （1.45倍スピードアップ）													
														30-31	設備導入	電気使用設備	・モータ外郭樹脂成形前予備加熱装置を更新。 （効率的な加熱方式に変更）													
														30-31	設備導入	電気使用設備	左記計画項目は、削除願います													
リョービ株式会社　静岡工場	31		28	29,544	31	28,650	97.0%	25,900	87.7%	★	93.3%	85.3%		29-31	設備導入	電気使用設備	電気保持炉の更新15台	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	使用済み封筒・裏紙を積極的に活用した。ペーパーレス化推進の為、全社員へメールアドレス寄与し、活用した。									61～80
														29-31	運用対策	保守及び点検	エアー漏れ量削減によるコンプレッサ電力量削減	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	廃棄物を鉄くず、埋め立てゴミ等に細かく砕決め、再利利用可能な資源を出来るだけ、増やせるように努めた。									
														29-31	設備導入	電気使用設備	電動コンプレッサ75kw　3台更新	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	毎週水曜日にフィランソロピー活動として、工場周辺の清掃活動を実施した。									
														29-31	設備導入	電気使用設備	耐震化工事に伴う工場建て替え時にトップランナー変圧器に更新													
														29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	毎月各鋳造機、電動コンプレッサ、冷却ﾎﾟﾝﾌﾟ等の電気使用量を把握													
														29-31	運用対策	保守及び点検	クーリングタワーのスケール除去													
														29-31	運用対策	保守及び点検	各工場照明器具清掃													
株式会社リンガーハット　富士小山第1工場	31		28	3,989	31	4,308	108.0%	3,722	93.3%	★	93.9%	105.5%		29-31	運用対策	保守及び点検	ボイラー水質検査/毎月、ボイラー保守点検/毎月、空気比・蒸気圧・排出温度の管理、蒸気ドレン回収、水質管理1回/月													21～40
														29-31	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	蒸気を用いて加熱する設備に減圧弁、圧力計を設置し圧力の見える管理													
														29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	冷却塔水質管理1回/月、水質分析													
														29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	生産現場、事務所と設定温度管理。（品質、作業に影響がない範囲で停止する。													
														29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	不要時の停止、保守点検の実施1回/年													
														29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	調光による減光。未使用時の消灯、室内等の照度計測1回/年、照明器具・ランプ定期清掃													
														29-31	設備導入	熱利用設備	高断熱材を採用した温熱部の放散熱抑制できる製品の検討													
														30-31	設備導入	熱利用設備	高効率への検討													
														29-31	設備導入	電気使用設備	電動機付設備を採用する際は、高効率採用する。またはインバータを設置する。コンプレッサーの効率を図る。													
														30-31	設備導入	空気調和設備	工場屋根の遮熱塗装													
														29-31	設備導入	空気調和設備	給気設備導入時は水を利用した給気設備検討する。													
														29-31	設備導入	サービス提供事業者の活用	エネルギー効率改善に関する診断、助言等の提案を頂き検討する。													
レンゴー株式会社　清水工場	31		28	3,908	31	3,987	102.0%	3,652	93.4%	★	99.0%	85.8%		29-31	運用対策	推進体制の整備	ISO14001に基づき環境委員会を月1回、内部監査を年1回実施	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	近隣河川の清掃を市役所で実施することになり、町内会共々作業がなくなった。そのため独自に工場周囲の除草作業を実施した。									81～100
														29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	社内システムECOLOOPによる把握、月々の原単位管理	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	使用済封筒・コピー裏紙の再利用を行った。									
														29-31	運用対策	運転管理	ボイラーのマニュアルに従った運転、ボイラー日誌の記録 コンプレッサー3台の運転制御	29-31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	LCCと呼ばれる薄物原紙、Cフルート・デルタフルートと呼ばれる従来より段高が低い段ボールの製造・販売									
														29-31	運用対策	保守及び点検	ボイラーの点検、蒸気配管の点検修理、冷風装置の点検													
														29-31	運用対策	燃焼合理化	ボイラーのマニュアルに従った運転、ボイラー日誌の記録													
														29-31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	電動ローラーコンベアの停止													
														29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	照明のこまめな消灯													
														29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	パソコンの不要時停止、コピー機・プリンタの省電力設定													
														29-31	設備導入	燃焼設備	ボイラー燃焼制御装置の更新・改造													
														29-31	設備導入	熱利用設備	コルゲーター熱盤、製糊装置の改造													
														29-31	設備導入	熱利用設備	蒸気配管のシール実施													
														29-31	設備導入	熱利用設備	蒸気配管の更新													
														29-31	設備導入	電気使用設備	印刷機を1台最新型に更新													
														29-31	設備導入	電気使用設備	受電トランスの更新													
														29-31	設備導入	空気調和設備	配管・ダクトの断熱性向上													
														29-31	設備導入	照明設備	蛍光灯からLED照明へ順次切替													
株式会社レンティック中部　浜松事業所浜松工	31		28	6,141	31	6,570	107.0%	5,175	84.3%	★	97.1%	74.8%		29-30	設備導入	熱利用設備	重油ボイラーからガスボイラーへの変更													41～60
														29-31	設備導入	電気使用設備	-													
ローム浜松株式会社	31	★	28	77,419	31	75,120	97.0%	70,543	91.1%					29-31	運用対策	排熱の回収利用	空調設備ファンのインバータ化による動力負荷低減、及び温水製造設備用冷却塔の自動運転化による冷却塔の動力負荷低減の実施。													41～60
														29-31	設備導入	照明設備	生産現場の蛍光灯、及び水銀灯のLED化の実施。													
株式会社ROKI　浜松工場	31		28	5,617	31	5,448	97.0%	5,632	100.3%	★	97.0%	90.0%		29-31	運用対策	推進体制の整備	ISO事務局及び省エネ委員会を組織し、運営している。ISO管理文書、省エネ管理標準を作成し、遵守している。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	自治会の環境美化推進運動に6月に参加し、バイパス沿い歩道の草刈りとゴミ拾い及び側溝の清掃を行った。									81～100
														29-31	運用対策	運転管理	コンプレッサーエアーは圧力を基準として台数制御にて管理している。冷却水ポンプを圧力一定とし、インバーター制御している。	30-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	6月にホンダ主催の浜名湖クリーン作戦に参加し、浜名湖岸の草刈りとゴミ拾いを行った。									
														29-31	運用対策	保守及び点検	チラー熱交換部位の清掃、廃熱回収器の熱交換器、照明の点検・清掃等を定期的に実施し、良好な状態を保っている。													
														29-31	運用対策	燃焼合理化	燃焼炉の空気比（残存酸素量）を管理している。雑理炉が多い為最適な比率が設定しづらい。													
														29-31	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	冷却水、冷水温度を基準を元に自動制御にて管理している。冷却水ポンプの圧力を一定となるようインバーター制御している。													
														29-31	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	乾燥炉への製品の投入を断続的にならないよう管理し、効率的な投入方法を定め、遵守している。													

														29-31	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	乾燥炉への製品の投入を断続的にならないよう管理標準を作成し、遵守している。														
														29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	遮熱シートやブラインドを活用し、外部からの熱の進入を防いでいる。														
														29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	政府の推奨する設定温度を参考とし、ISO管理要領にて温度設定基準を定めている。														
														29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	手洗い用の給湯器は冬季のみの使用とし、必要としている最適な温度に設定している。														
														29-31	運用対策	抵抗等電気損失防止	電圧降下による損失を低減する為、低圧配電経路を短くし、また定期的に電圧降下率を計測し管理している。														
														29-31	運用対策	抵抗等電気損失防止	新たに単相負荷を接続する場合は不平衡にならないよう接続相を検討している。また、定期的に不平衡率を計測し管理している。														
														29-31	運用対策	抵抗等電気損失防止	複動をシフトできるラインはピーク時間をずらすことにより負荷の平準化を図っている。また、複数の大容量設備のON時間をタイマーでずらすことで平準化を図っている。														
														29-31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	電動機を主とした設備において、断続運転の防止、昼休み や休日等不要時の停止の徹底、運転準備時間の把握によるアイドリング時間の低減等を実施している。														
														29-31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	コンプレッサーエアーを圧力を基準として台数制御にて管理している。冷却水ポンプを圧力一定とし、インバーター制御している。														
														29-31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	乾燥炉への製品の投入を断続的にならないよう管理し、効率的な投入方法を定め、遵守している。材料乾燥機の廃熱を回収し、給気の余熱に利用することで熱効率を向上させている。														
														29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	昼休み及び必要なスペース以外は消灯している。また、定期的に照度測定を実施し、過剰な照度のエリアは対策を検討している。														
														29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	離席時のPCディスプレイOFF、2時間以上離席時はPC電源のOFFを実施している。OA機器は節電モードを活用している。														
														29-31	設備導入	熱利用設備	加熱設備新設に当たっては熱交換に係わる部分には熱伝導率の高い材料を用いることを定めている。														
														29-31	設備導入	熱利用設備	材料乾燥機を対象に、設置可能な機器に関しては廃熱回収器の設置が完了している。また、定期的に熱交換部の清掃を行うことで効率を維持している。														
														29-31	設備導入	熱利用設備	炉壁には断熱材を設置しており、定期的に点検を行うことで断熱性を維持している。また、定期的に炉壁温度を測定し、断熱性を管理している。														
														29-31	設備導入	排熱回収設備	材料乾燥機の廃熱を回収し、給気の余熱に利用することで熱効率を向上させている。														
														29-31	設備導入	電気使用設備	電動機の新設に当たっては高効率のものを採用することを定めている。														
														29-31	設備導入	電気使用設備	冷却水ポンプの圧力を一定となるようインバーターにて負荷追従制御している。														
														29-31	設備導入	電気使用設備	進相コンデンサを自動力率調整することで力率を向上させている。														
														29-31	設備導入	電気使用設備	受変電設備の新設に当たっては、電力の需要実績と将来の動向についてナ分な検討を行い、配置・配電電圧・設備容量を決定するよう定めている。														
														29-31	設備導入	空気調和設備	区画ごとに分割制御できるものを採用しており、エリア環境ごとに設定温度を調整している。														
														29-31	設備導入	空気調和設備	事務所等では空調使用時に全熱交換器を活用することで空調負荷を削減している。また、中間期では外気を取入れた空調も行っている。														
														29-31	設備導入	空気調和設備	空気調和設備の新設に当たっては、配管及びダクトに熱伝導率の低い断熱材を利用する等、エネルギーの効率的利用をするよう定めている。														
														29-31	設備導入	照明設備	照明器具の新設に当たっては、LED照明等効率の高いランプを使用した器具等、省エネルギー型設備を考慮するよう定めている。														
														29-31	設備導入	照明設備	照明器具の新設に当たっては、LED照明等効率の高いランプを使用した器具を採用すること、及び点灯回路区画、器具配置等を配慮し総合的な照明効率を向上させることを定めている。														
														29-31	設備導入	照明設備	照明器具の新設に当たっては、光源の交換等、保守が容易な機器を選択し、設置場所についても保守性を考慮することを定めている。														
														29-31	設備導入	照明設備	トイレ等は人感センサーを活用し、駐車場等は夜間のみ点灯するようタイマー制御を行っている。														